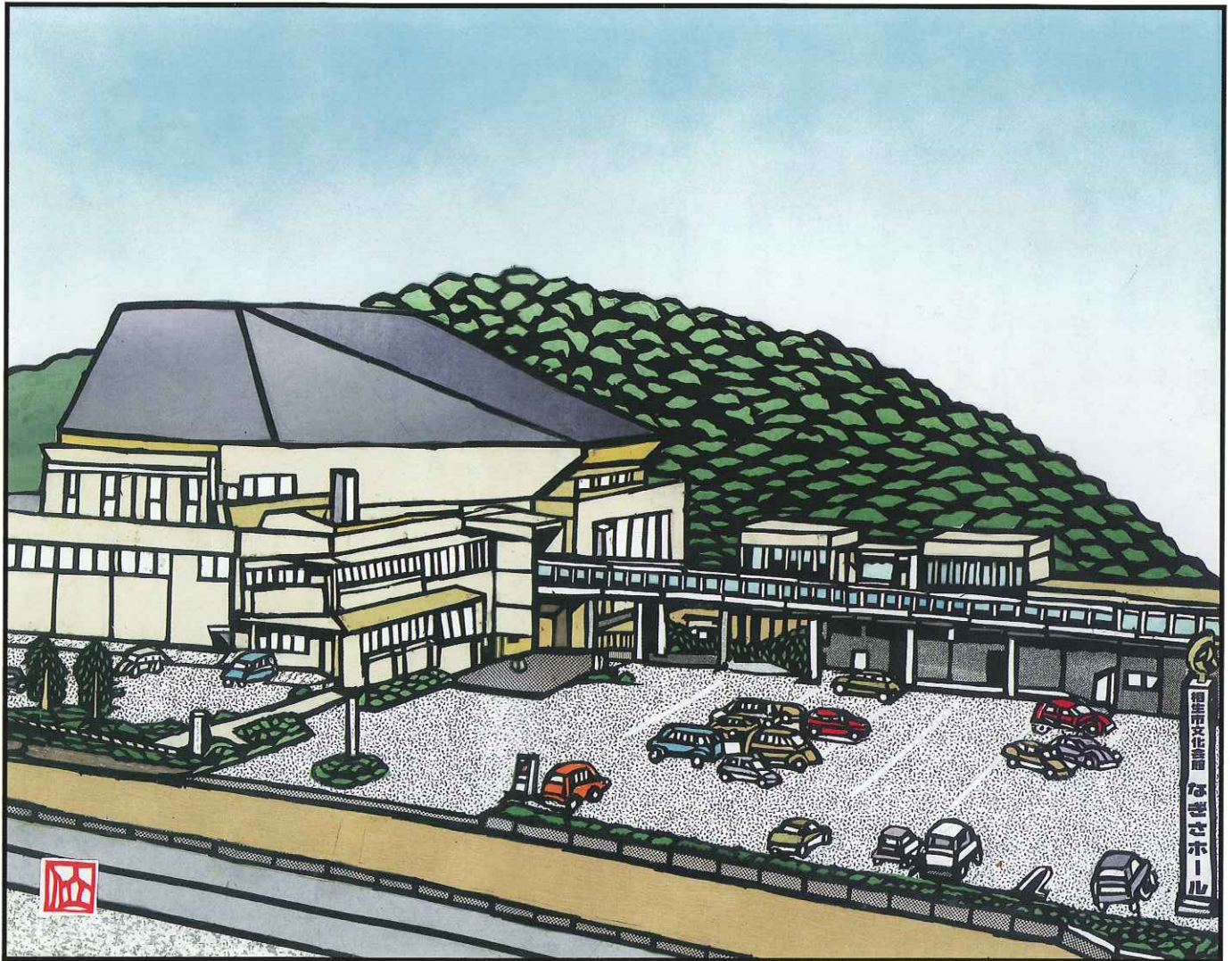


小葉 さん

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



剪画「相生市文化会館 なぎさホール」大道 位久男氏 作

安全掲示板

1 夏場の健康管理

- ◆熱中症対策
- ◆蜂刺され予防



2 交通事故防止

- ◆自宅と就業先間の事故防止
- ◆各種安全講習会への参加

3 除草作業における事故防止

- ◆刈払機使用时・斜面での安全確保
- ◆周囲への飛散防止対策の実施

主な内容

■H28年度定時総会 ……P2~P3

- ・H27年度決算・H28年度予算
- ・講演会

■事務局便り ……P4~P5

- ・中長期計画策定・会員拡大委員会報告
- ・植木剪定技能講習会実施
- ・草刈り講習会実施



■親睦委員会便り ……P5

■会員の広場 ……P6~P8

- ・連載手記「パステル画」
- ・剪画展示会、体験記出版
- ・会員の入退会状況
- ・男の料理紹介
- ・喜寿のお祝い紹介



平成28年度定時総会開催



5月30日
(月)午後1時30分より
相生市文化会館(なぎさホール)において、定時総会が開催されました。会員の物故者への黙祷、理事長の挨拶に続き、当センターの発展に寄与された会員13名の方々の表彰、来賓の祝辞を受け、議長に堤正恒氏を選出し、総会次第に則り議事が進められ、全ての議案が承認されました。

【理事長挨拶要旨】



平成28年度定時総会を開催いたしましたところ、会員の皆様には大変お忙し

いなか出席をいただき、誠に有難うございます。

谷口相生市長様、遠山上郡町長様をはじめご来賓の皆様には、公務ご多忙にも拘らずご臨席賜りましたことを厚く御礼申し上げます。



会員表彰・受賞者代表の中村さん(右)

最初に、永年当センターの発展に寄与され、本日表彰を受ける会員の皆様にお祝いを申し上げます。誠に

めでとうございます。皆様のご功績に深甚なる敬意を表するものでございます。今後とも健康に留意をされまして、ますますのご活躍をご期待申し上げます。

さて、平成27年度の受託事業収益は4億97万7千円と当初予算に比べますと27万7千円、0・1%の増額となりましたが、平成26年度の決算額に比べますと1689万5千円、4・0%の減額となりました。平成



会場風景

この建物が、当シルバーだけでなく、地域に寄り添い、地域に貢献できるものとなります。今後も励ん

26年度決算が前年度対比で増額となったものの、平成27年度には早速減額となりました。やはり厳しい状況が続いていると考えるかもしれません。



受付風景

で参る所存でございますので、格段のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本日はこれより「平成27年度事業報告、平成28年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込み」の報告4件並びに「平成27年度収支決算」など2議案をご審議頂くことといたしております。

ようしくご承認、ご決議賜りますようお願い申しあげまして、開会のご挨拶とさせていただきます。



ご来賓

- 公務ご多用のなか、ご臨席頂き、誠にありがとうございます
谷口芳紀 相生市長
- 遠山 寛 上郡町長
- 三浦隆利 相生市議会議長
- 山本守一 上郡町議会議長
- 盛 耕三 県議会議員
- 山口 壯 衆議院議員
- (代理) 森満彦 秘書
- 富山恵二 相生市市民生活部長
- 竹内繁礼 相生市健康福祉部長
- 松本秀文 相生市地域振興課長
- 種継 武 上郡町産業振興課長



【講演会】



総会終了後、姫路市在任で全国や海外に童謡親善大使としてボランティア

イア活躍されている、大西由香里先生から『いつまでもほがらかに生きよう』と題して、童謡を唄いながら、先祖から受け継がれてきた命をつなぐことの大切さを説かれました。

また、三木露風が幼少の頃を想って作詞したと言われる「赤とんぼ」など3曲を参加者みなと一緒に唄い、会員の声がかきわたる響きや楽しい雰囲気の中で終了しました。



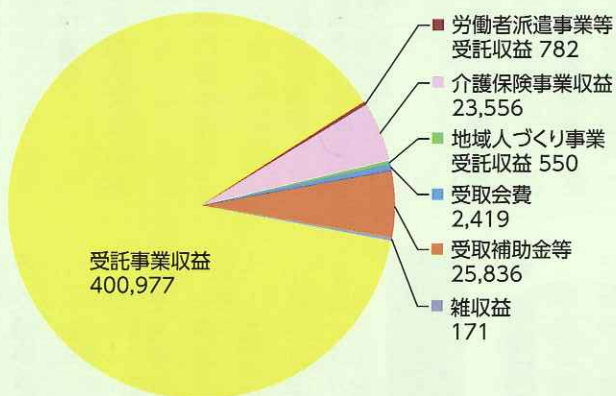
先生の指揮で会場大合唱

平成27年度決算

(単位:千円)

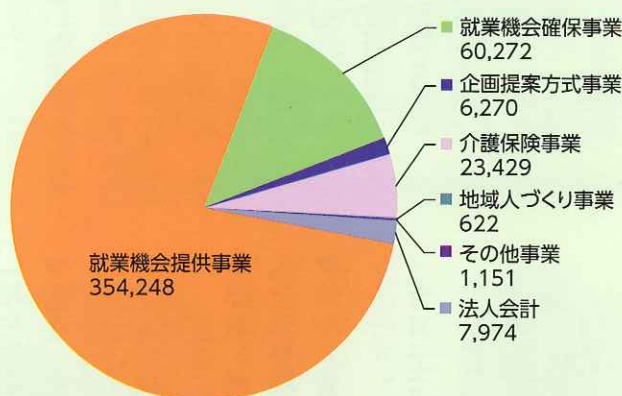
経常収益

(454,291千円)



経常費用

(453,966千円)

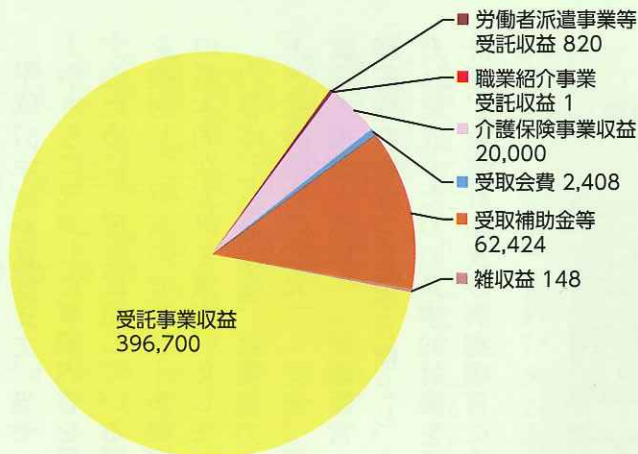


平成28年度予算

(単位:千円)

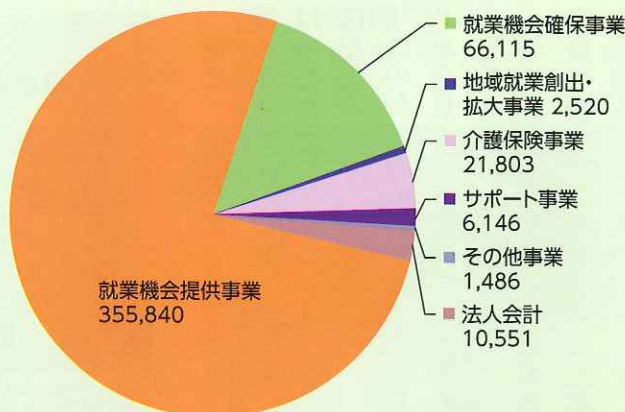
経常収益

(482,501千円)



経常費用

(464,461千円)



平成28年度安全目標

安全目標	
重篤災害件数	0件
一般災害件数	3件以下
休業日数	120日以下
物損事故件数	5件以下

平成27年度安全成績

安全目標	結果
重篤災害件数	0件
一般災害件数	0件
休業日数	56日
物損事故件数	6件

安全成績および目標

見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験!!

連続無事故日数 H28. 5月末まで	相生地区 455日	起算日 H27.3.3~
	上郡地区 635日	起算日 H26.9.4~

実施項目

一 作業別安全基準の指示の徹底および遵守

- ① 作業内容の把握と事前検討による安全作業指示の徹底
- ② 作業前の安全作業指示内容の確認と遵守
- ③ 作業者の当日の健康状態の確認
- ④ 新機種導入時の安全基準の作成及び取扱い講習会の実施

二 安全対策

- ① 作業場周辺の環境の把握と危険個所の改善
- ② 指差呼称と危険予知で安全確認
- ③ 作業に適した保護具の着用と器具・工具の使用
- ④ 各種機械の新規取扱い従事者への講習会の実施
- ⑤ 緊急時の措置及び連絡先の周知徹底
- ⑥ 各種安全パトロールの実施

三 健康管理

- ① 定期的な健康診断の受診と疾病予防対策等、自己管理の推進

四 機械・工具の点検・整備と保管

- ① 使用前後の点検・整備の実施
- ② 決められた場所に保管

五 就業場所の環境整備

- ① 作業場及びその周辺の危険個所、不具合個所の事前整備

- ② 作業後の清掃の励行
- 六 交通事故防止

- ① 自動車、オートバイ及び自転車走行時のルールとマナーの遵守
- ② 交通事故防止の啓蒙及び各種交通安全講習会の実施
- 七、自動車の管理
- ① 使用前及び使用後の点検整備の実施
- ② 異常時の報告・整備の実施

事務局便り

◆事務局職員のご紹介◆

事務局職員に異動がありましたのでお知らせします。(敬称略)

【相生事務所】

▼就任 大道 正清(昨年12月より)

一般家庭担当

藤本 恵美(本年4月上郡事務所から転任)

【上郡事務所】

▼退職 増谷 理恵(本年3月末付)

▼就任 青木 要(本年4月から渉外担当)

(写真は大道さん(上)、青木さん(下))



◆中長期計画策定◆

平成37年度を見据えて、当センターがさらに充実した事業内容を展開するために、現在直面している課題を検討し、将来のセンター事業運営の基本的な方針を策定いたしました。

内容は、「会員増強、就業能力の向上と就業機会の拡充」、「安全、適正就業の推進・徹底」、「組織運営と財務基盤の確立」を基本目標とし、それぞれ達成のための具体的対策を基本計画、実施計画及び実施項目に定めました。



また、中期計画(5年)では、毎年度の数値目標を設定しました。詳細は中長期計画ダイジェスト版(写真)に記載のとおりです。

この計画達成のため、役員をはじめ会員一丸となって取り組んでいきます。

なお目標達成状況を検証するため、会員で構成する推進委員会を組織し、進行管理に努めます。

◆ ワークプラザ・新事務所 竣工間近 ◆

長年の懸案事項であった事務所等の建設計画がまとまり、4月から旧倉庫等の撤去を行い、5月からは事務所等の工事に着手いたしました。工事内容は次のとおりです。

▼ 建物概要

・ワークプラザ・事務所棟

構造：鉄骨造カラーガルバリウム鋼板折板葺2階建

延床面積 484㎡

1階 336㎡

2階 148㎡

・倉庫棟

構造：軽量鉄骨カラーガルバリウム鋼板葺平屋建

床面積 62・7㎡

▼ 工程

7月 建物完成、事務所移転

8月 旧事務所撤去

9月 駐車場整備、周辺整備

10月 竣工式

◆ 会員拡大委員会報告 ◆

会員数は、減少が続き平成25年度末は642人となっていました。

平成26年度末は668人と減少

に歯止めがかかりました。

平成27年度末は663人と高齢

9月～12月は
会員拡大運動重点期間
として取組みます
皆様のご協力をお願いいたします

などによる多くの退会者が出ているなか微減となっています。

入会のきっかけとなる説明会への参加情報経路を分析してみると、会員による友人・知人への紹介が40%を占め、入会率も高くなっています。更なる呼びかけをお願いします。

◆ 植木剪定(実技)講習会 ◆

当シルバーセンターでは、4月20日(水)、「植木剪定講習会」を開催しました。参加者は28名でした。

午前中は、陸公民館において「安全と健康」に関する講義と「剪定作業の基本」を学びました。

午後からは、実技講習のため場所を相生墓園の展望台付近に移動して

指導を受けました。

最初に、講師から3・5mほどの松の木と2年がかりで整形してきた松を整える剪定を学びました。

三年連続で受講された方からは、一年ごとに庭木らしくなる過程がよくわかり、見栄えが良くなっている姿に感心し、なんとか自宅の松は出来そうだと言う人など、満足げな顔で講習会を終えました。



◆ 草刈り講習会 ◆

6月1日(水)参加者31名で「草刈り講習会」を開催しました。

まず座学では、草刈り作業での事故事例や熱中症対策など「安全」と「草刈り作業の基本」を学びました。

午後の実技講習では、機械の特徴や点検整備のポイントを習った後、作業現場の安全確認と小石などの飛散防止対策を行い、平面と斜面での

機械と体の向きなどの違いなど、の助言を受け、理解を深めることが出来ました。



親睦委員会便り

《ボート大会開催》

1月23日(土)、相生スカイレーンにおいて、ボート大会が開催されました。会員・職員74名が参加して行われました。

入賞者は次の方々です。(敬称略)

「女性の部」

優勝 田淵 美保 スコア

2位 東末 弘美 //

3位 玉田 清美 //

「男性の部」

優勝 河本 光 スコア

2位 宮城 忠明 //

3位 室井 正美 //

4位 山岡 正数 //

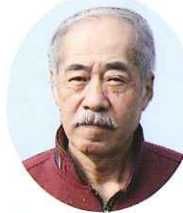
5位 安西 正勝 //

259 272 274 283 298

238 248 281

会員の広場

『連載手記』《パステル画を楽しむ》
「第一回 素敵な先生との出会い」

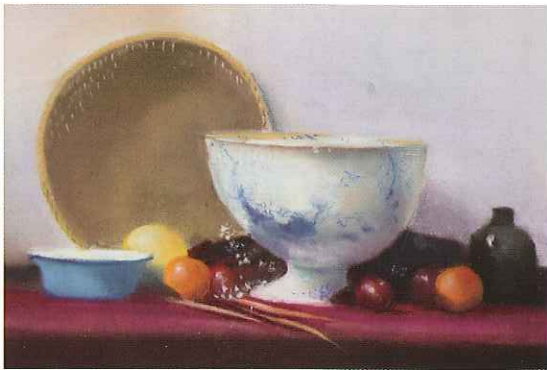


しのめ まさみ
東雲 真沙美

川をはじめ、自然豊かな上郡にもだ
いぶなじめるようになりました。
シルバール人材センターでは、上郡
町営プールの受付をしています。

また、高齢者大学「千種川学園」に
も入学し、陶芸の勉強をしています。
そんな中で、素敵な仲間も沢山でき
ました。

京都に
いるとき
は、友禅
の仕事に
関わって
いました
ので、日
本画を少
し勉強し
ていまし
ました。上
郡に移住し
てから、今一度絵の勉強を試みた



いと思っ
ていた時、
素敵な先
生のパス
テル画に
すっかり
魅せられ
て習うこ
とにしま
した。

パステ
ルとは、

乾燥した顔料を粉末にして、粘着剤
で固めたもので、そのまま画用紙に
描いてもさらさらして定着しま
せん。画用紙の上で、指の腹や手
ひらで色を混ぜ合わせたりティッ
シュや消しゴムでふき取って描いて
いきます。

すっかりパステル画にはまってし
まい、一年間で50点ぐらいの作品を
仕上げました。(つづく)



◆ 剪画作品展開催 ◆

毎号、会報の表紙を飾る「剪画」作
家・大道位久男先生が、米寿を記念
して5月3日〜5日、相生市文化会
館(なぎさホール)で約28年間の作
家活動の集大成として、作品展を開
催し、姫路市長賞など数々の受賞作

品など約100点が展示されました。

【表紙のこぼし】

市民の新
たな交流の
場となる、相
生市文化会
館(なぎさホ
ール)が4月
2日(土)に
開館しまし



た。この会館は市の芸術・文化の拠
点、元気にぎわいの発信地として、
全市民が豊かな生活が送れるよう願
いを込めて建設されたと聞きました。
そのためには、私達はこの会館を
文化の殿堂として、有効に利活用し
ていきたいものです。

夏号は、市の新しい「シンボル」と
して表紙を飾らせていただきました。

◆ 会員が本を出版 ◆

“ザックについて50年”

当シル
バー会員
で登山愛
好家の藤
原雅裕さ
んが平成
26年8月羊蹄山を登頂し、半世紀を
かけて日本の百名山の登頂を達成さ



れました。

その時々「山の厳しさ」、「苦し
さ」、「自然の美しさ」、「限界への挑
戦」などの感動や昭和30年代の相生
の遊びや天下台山の思い出、山歩きの
知恵、近年の登山模様などが綴ら
れています。興味のある方は、シル
バー相生事務所までご連絡下さい。

◆ サークル活動 ◆

「つばきまつりに出店」

関根 正道

3月19日(土)、相生市「つばきま
つり」が万葉の岬で行われました。

当日は早
朝からの雨
も回復し、



「あいおい
里海ウォー
ク」も行わ
れ、ゴール
の万葉の岬
には多くの
人々で埋ま
り、賑やか
な会場にな
りました。

環境改善グループは昨年に続いて
出店し、「廃油石鹸」、「米のとき汁発
酵液」の無料配布、肥料の「EMぼか
し」の販売、EM製品の宣伝も行いま
した。今後このような行事にどん
どん参加したいと思っています。

会員の入退会状況

(平成27年12月1日～平成28年4月30日)

【新入会員】 相生24名・上郡6名 合計30名 (敬称略)

《相生地区》

高島 清美・中川 英二・岡本 東・春田 敏彦・竹一 政美・春名 龍・大貫 文夫・中村 修
 松田 瑞江・秋津 一儀・石井 榮子・鍋羅 敏幸・深尾 正樹・小林 健治・起塚 由美子
 山口 牧男・柿下 斌彦・宮本 三範・後藤 建治・射延 敏昭・池田 恵・射延 繁富・野口 恵子
 高津 利一

《上郡地区》

北本 仁・松田 行雄・松下 修・石井 猛夫・枘田 和則・青木 要

【退会会員】 相生23名・上郡5名 合計28名 (敬称略)

《相生地区》

信原 章男・金地 恒臣・桐谷 義治・高橋 政博・池島 政子・竹内 正雄・浜田 久雄
 塩谷 孝子・松本 勲・野村 正博・川崎 正弘・中島 成己・八木 隆子・大越 克良・松木 利一
 田中 四郎・米村 和繁・佐々木 薫・村尾 通・陰平 としみ・泉 和子・大澤 菊男・東原 五月

《上郡地区》

三井 一義・木南 邦夫・小寺 守・高原 直・長治 衛

【在籍会員数 (人)】

相生地区	上郡地区	全体		会員合計
		男性	女性	
571	102	516	157	673

お知らせ

一、『安全適正就業講習会』

- ① 期日・7月16日(土)午前10時
- ② 場所・相生市立総合福祉会館
- ③ 講演・「会員の就業時の災害を防ぐために」

二、『親睦委員会行事予定』

- ▼ グラウンドゴルフ大会
 日程・平成28年10月
- ▼ ボーリング大会
 日程・平成29年1月

三、『高齢者交通安全講習会』

詳細については、その都度お知らせします。

介護・家事援助のご相談は

シルバーセンターへ

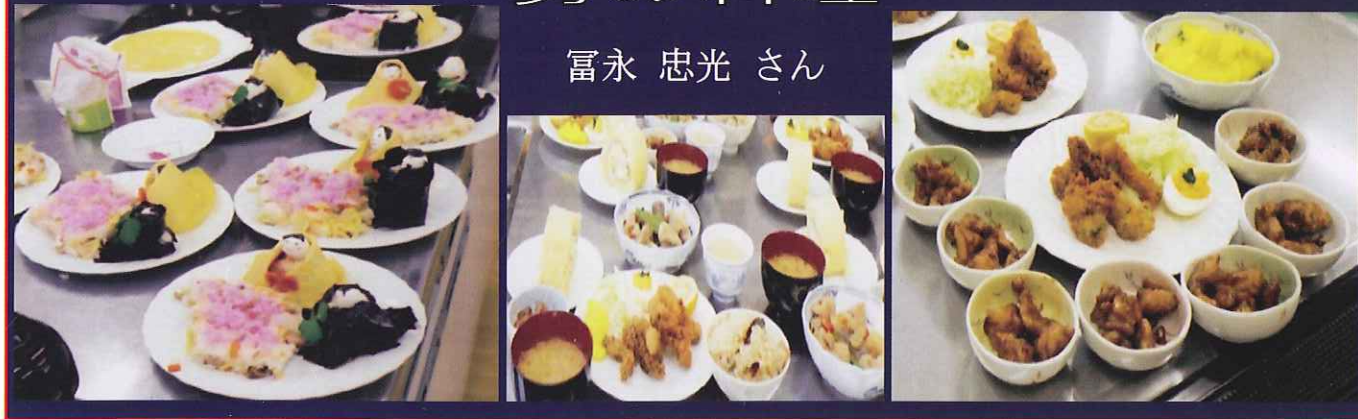
働く意欲にあふれた介護士さんやヘルパーさんが学習会や研修会を重ねて「やさしく、ていねい」をモットーに暮らしのお手伝いをしています。

お気軽にお電話ください。お伺いしてご相談に応じます。

ヘルパー事務所 Tel 22-4611
 (シルバーセンター事務所 22-4050)

男の料理

富永 忠光 さん



喜寿のお祝い申しあげます

喜寿(昭和14年4月～昭和15年3月生まれ、相生地区・32名、上郡地区・3名)を迎えられた方々をご紹介します。なお、上郡地区は古希のお祝いを受けられた方も掲載しております。(敬称略)

◇昭和14年(1939) : 日中戦争泥沼化、そして第二次世界大戦へ、日独伊軍事同盟調印

5月 関門国道(2号)トンネル起工式(昭和19年貫通、第二次大戦で中断、昭和33年開通)

7月 日本放送協会(NHK)、三越百貨店でテレビを初めての一般公開

12月 ブロマイド販売1位、男優・上原謙、女優・田中絹代

◇昭和15年(1940)

2月 住友金属、強度なジュラルミンの特許取得(主に戦闘機「零戦」の骨組みに使用)

3月 税制改革諸法公布、戦費調達のため所得税など大衆課税を強化、源泉徴収制度を採用

相生地区

山田 弘子	吉野 朝雄	前田 義廣	小林 功彦	中田 勝康	中村 静雄	福井 孝
江村 典哉	森 末廣	山西 英二	山村 浪子	天満 繁子	富永 忠光	三木 義文
谷村晴一郎	山本 勉	松浦 充彦	藤田美智男	内山 實	長谷川善昭	高原 一善
岡田 洋一	大西 克之	三浦 公雄	富山 律子	中川 英二	稲田 弘	半田 捷治
安西 静枝	小松 孝夫	岡田恵美子	松本 和真			

上郡地区

濱崎 淳助	小林喜美代	山内 陽治
-------	-------	-------

編集後記

今年も甲子園をめざす高校球児たちの熱い戦いが、各地で行われる季節となりました。

ある高校の野球部の監督は、自ら考えた「四字熟語」を白球に記して球児たちにプレゼントしたそうです。「涙忘背信」、初戦で0-1で惜敗した投手が試合後声をあげて泣きました。その時監督は『あの「涙」を「忘」れたらあかんで、試合ではみんながエースの「背」中を見る、この投手のために守りたいと「信」頼されるように頑張れ』という意味だそうです。一文字一文字の言葉の意味の深さをあらためて感じました。

私達も、急激な社会の変化についていくのが「大変」だと思っておりますが、『大変な時ほど自分を「大」く「変」えるチャンスだと思いたいものです。

編集委員発行 (有田・浦川・濱中・松本・森川)